



## (特非) 有害化学物質削減ネットワーク

# PRTRデータを活用した 2020年目標達成に向けた 化学物質管理のあり方の普及啓発活動

一般助成

3年目

知識の提供・  
普及啓発

地域セミナーの実施 **3回/年**

市民ガイドブックの  
作成

**2,000部**

活動の全体目標に  
対する達成度

**90%**

### 課 題

2020年目標を達成していくために、有害化学物質のリスク管理と使用削減が必要である。そのための政策提言と市民への周知・生活レベルでの協力のあり方を明らかにする。

### 目 標

化学物質管理に関する2020年目標達成のために取り組むべき内容、国や自治体が市民向けに取り組むべき課題をまとめる。家庭内に退蔵された有害化学物質の現状と処理、処分の方法を提案する。

### 活動内容

家庭の中に退蔵された有害物質の現状について、2014年度水銀含有製品、2015年度その他の有害物質に関するアンケート調査を実施し、生協関係者からヒアリングを行い、廃棄時の処分方法に関する政策提言をまとめた。2020年目標達成のために地域セミナーや公開講座を開催した。市民ガイドブックの2回改定版を作成し、関係者に配布した。ジュネーブで開催された国際化学物質管理会議に参加した。



化学の基礎連続学習会の開催

### 達成できなかったこと

交渉担当者や運営スタッフが少なかったため、地域セミナーやアンケートへの協力団体の確保について、交渉が遅れがちだった。若手の事務局スタッフを充実させたい。

### 今後の展望

アンケートとヒアリングから、芳香剤、柔軟剤による香害という新しい課題が明らかになった。

## 成果と工夫した ポイント



### 成果

PRTRデータの最新化と経年変化のレビューで大気への排出量の多い事業所一覧を公表できた。アンケート調査等を通じて国や自治体が市民向けに取り組むべき課題・内容が抽出され、提言できた。

### 工夫

最新情報を提供するために、ジュネーブで開催された第4回国際化学物質会議に参加し、国際動向を把握した。